

## 精神障がいについてご存じですか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

### 精神障がいって何？

〔病気について〕(厚生労働省HPより)

依存症、うつ病、解離性障害、強迫性障害、睡眠障害、摂食障害、双極性障害(エピソード病)、適応障害、統合失調症、認知症、パーソナリティー障害、発達障害、パニック障害・不安障害、PTSD(心的外傷後ストレス障害)、性同一性障害、てんかんなどの病気があります。



### 〔症状の例〕

- 判断能力や行動のコントロールが著しく低下する。
- 「幻覚」「妄想」などの症状があらわれる。
- 意欲や集中力の低下、気力の減退。
- 不眠・昼夜逆転または睡眠過多。
- てんかん発作が起こる(多くの方は薬でコントロールされています)。
- 薬や病気の影響で行動や思考に時間がかかる。

## 精神障がいのある方はこんなことに困っています

- 「やる気がない」「もの覚えが悪い」「なまけている」と誤解されやすい。
  - 常に緊張していてリラックスすることが苦手なため、ストレスを溜めやすい。
  - 疲れやすく気分が減退し、長時間の就労が難しい。
  - 職場などで本人にとって難しい仕事を与えられても、質問したり断ったりできない。
- 私たちごできること**
- 精神科での早期治療が大切です。誤解や偏見がその妨げとならないよう気を付けましょう。
  - 障がいがあっても、服薬やリハビリテーション等により、地域で共に暮らしたり働くことができるということを理解しましょう。

## 家族の願いをお聞きください。

- 人それぞれの違いを認め合えるような社会であって欲しい。
- 人との関わり方やコミュニケーションが苦手なため、周りの人の会話の輪に入れるような配慮があると嬉しい。



問合せ 福祉課 35-33356

## 甲州・東海ブロック家族会 精神保健福祉促進研修会高山大会

精神障がいへの理解を深め、今後のあり方を考えるために開催します。当日は講演やシンポジウムのほかにも事業所の授産品の展示即売等も行っていきますのでぜひお越しください。

〔日時〕 11月9日(金) 正午～午後5時  
10日(土) 午前9時～正午

〔場所〕 市民文化会館(昭和三)

〔内容〕

講演(11月9日(金) 午後1時40分～)  
「開かれた地域精神医療、進めようアウトリーチを」

### シンポジウム

(11月9日(金) 午後2時50分～)  
「地域支援と精神医療のこれから進むべき道、飛驒から」

分科会(11月10日(土) 午前9時30分～)

- ①当事者の自立に向けた作業所の在り方
- ②元気な家族会への挑戦
- ③地域とのつながりの大切さ、リカバリーに必要な要素

〔参加料〕 1,000円(障がい者と学生は500円)

〔申込〕 事前にTEL・FAX

〔問合せ〕 岐阜県精神保健福祉会連合会  
☎・FAX 058-271-8169

## “新火葬場候補地”の現地視察をすすめています

新火葬場建設検討委員会では、総合的にみた適地を選出できるよう、現地視察などによる候補地相互の比較をしながら絞り込みや順位付けを行うこととしています。現在、候補地の絞り込みを進めており、10月18日から19日の2日間にかけて、19件の候補地を視察する予定です。詳細は、市HPを参照してください。

〔問合せ〕 火葬場建設推進室

☎ 57-7755

広報ID T1007613

## 広報たかやまをあなたのスマホにお届けします

無料広報アプリ「マチイロ」で配信中

ダウンロードはこちらから



〔問合せ〕

広報情報課 ☎35-3134  
広報ID 1008366